

石炭火力発電の何が問題なの？

～大気汚染と気候変動から～



近年の相次ぐ豪雨、猛暑、大型台風により各地で大きな被害が出ています。その背景に、地球温暖化の深刻化が指摘されており、影響が長期にわたる可能性があります。温暖化のない地球を取り戻すには、今後10年間の取り組みが重要です。

今、世界の流れは、化石燃料の中で、最も多くのCO2を排出する石炭火力を廃止する、脱石炭・脱炭素化社会に向けた政策が進められています。近隣の住民への大気汚染物質による健康影響も懸念されるなか、日本で新たな石炭火力発電の建設計画が進められているのは、なぜなのでしょう。

今回の講座では、京阪神における公害問題から、石炭火力問題を解決するために、私たちに何ができるかについて学び、考えていきます。

■第1回 10月19日(月) 18:30-20:00

○テーマ:石炭火力発電から何が出てくる

石炭火力発電は、どんな環境への影響をもたらすのでしょうか。これまでの公害問題を見てきた専門家からの話を聞いて、地球環境、地域にどのような影響があるのかについて考えます。神戸石炭火力発電所訴訟の争点についても考えます。

○キーワード:大気汚染公害、エネルギー基本計画、地球温暖化

○講師:西川榮一(神戸商船大学名誉教授)、島村健(神戸大学教授)

○申込先

<https://us02web.zoom.us/webinar/register/2116023177524/WN_C7pzFqCnTnCOc_NdDPdGHQ>

■第2回 10月26日(月) 18:30-20:00

○テーマ:石炭火力は「安い」?そして本当に減るの?

政府は、7月に石炭火力発電の縮小について発表しました。海外から「石炭中毒」と批判される日本の石炭依存は変わるのでしょうか。本当に石炭火力は安いのか、減るのか。日本のエネルギー政策は脱炭素に向かうのでしょうか。エネルギー政策の専門家からの報告を受けて考えます。

○キーワード:石炭火力のコスト、脱石炭・原発政策、容量市場

○話題提供:山本元(気候ネットワーク) 講師:大島堅一(龍谷大学教授)

○申込先

<https://us02web.zoom.us/webinar/register/8016023184834/WN_AZp5w-TJTp-2ySo6Pd5KdQ>

■第3回 企画調整中

○テーマ:石炭火力発電をなくすには?

現在、企画内容を調整中です。

■開催方法:Zoomを用いたオンラインセミナー方式(定員100名・先着順)

■申込方法:申込フォーム(上記申込先)より、お申込みください。その際、入力いただいたメールアドレスに自動でアクセス先が届きます。また、zoomに関する技術的なサポートは行っておりませんので、各自でご準備いただきますようお願い申し上げます。

■主催:神戸の石炭火力発電を考える会、あおぞら財団、地球環境市民会議(CASA)、気候ネットワーク

■お問い合わせ

神戸の石炭火力発電を考える会

メール<kobesekitan@gmail.com>

TEL:080-2349-0490